



URICO ミナセンなかどおり通信

2022年3月9日

TEL 080-5732-3942
fax 024-953-2895
nakajiryouchi@rainbow.plala.or.jp

プーチンはウクライナからロシア軍を撤退させよ！



2月27日昼と3月3日の夕方に、県内の若者グループ「DAPPE」(平和と平等を求める民主主義アクション)の呼びかけによる郡山駅前スタンディングが行われた。それぞれ、50人、13人が駆けつけ、プラカードやバナーをもってロシアはウクライナ侵略をやめよ、と声を上げた。高校生や大学生も参加し「戦争は過去のことだと思っていたが、今起きていることに、胸が苦しい。自分のことにしていかなければと参加した」と発言したのをはじめ、「地下鉄構内にこどもたちがうずくまり、死にたくない」と泣いている姿を見て涙が出

た。」「ロシアでは侵略に抗議して多くの市民がデモをしている。国家や民族の違いで対立させられ戦争をするのではなく、連帯して行動していくことに希望がある。」「このプーチンの侵略を利用して、ミサイル配備の強化、核兵器シェアや9条を変えてしまおうという動きも強まっている。これを許さない動きをつくっていこう」などの発言、呼びかけが次々発せられた。スタンディングのそばでは憲法改悪反対署名も行われ、一人で32筆も集めた人もいた。プーチン政権の暴挙をやめさせるために、さらに行動を広めていく必要がある。

県は「汚染水海洋放出設備の事前了解」やめよ「郡山市議会に請願提出

経産省・復興庁が「処理水海洋放出安全チラシ」を教委も通さず学校に送った問題での郡山市長と教育長に対する配布中止と回収申し入れに続いて、3月7日には「海洋放出設備の事

前了解」を県が行わないよう求める意見書の請願が提出された。立民、立民郡山、共産、虹とみどり、無所属の会が紹介議員となった。

◎「第15回 ミナセンなかどおり相談会」

■3月19日(土)午前10時～郡山市さんかくプラザ1階研修室(郡山市麓山)

◎「ウクライナに平和を！戦争させない！9条守ろう！」郡山駅前行動

■3月19日(土) 午後1時～郡山駅前ヨドバシカメラ前